伯和西爾時報
創刊 昭和十年 西暦 一九三五年 時報 伯刊 "子供の國"
發行人兼主筆 石橋正作 Masahiro Sameshima Director
Redação Administração Rua Fagundes, 196 Telefone 7-9610 Caixa Postal H S. Paulo
Officinas
廣告料 (新聞一雜誌)
一ページ 2:000$000
半ページ 1:150$000
四分の一 800$000
廣告料
1 Pagina (一頁) 2:000$000
1 Colonna (一段) 600$000
1 cm de col. (一糎) 2$000

東亞再建の主旨に適は列國の參加に反對せず

米政府の申入れに我方回答

【東京十九日同盟】十月六日附米國政府の在支權益擁護に關する申入れに對する帝國政府の回答は十八日午後六時駐日米大使グルー氏に手交された、同回答文は米國政府の具體的申入れに對し帝國政府の見解を詳細に說明其結論で九ケ國條約に對する帝國政府の態度を表明した

今や東亞の天地に於て新なる情勢の展開しつゝある秋に當り時變前の事態に適用されたる觀念乃至原則を以て其儘現在及び今後の事態を率せんとすることは何等當面の問題の解決を齎す所以にあらざるのみならず又東亞恒久平和の確立し得るものにあらず、然れ共貴國其他の列國に於ては以上の主旨を了解され企業貿易の分野に亘り東亞再建の大業に參加されることに對しては帝國として何等此に反對する意嚮なし

目的達成迄は撤兵せず

蔣政權打倒に邁進せん

安藤最高指揮官決意言明

【廣東十八日同盟】新南支最高指揮官安藤中將は就任の十八日午後三時新聞記者團と會見大要左の如く語つて曰く責任に答へ奉り下國民の期待に添はんと欲するものである、着任に當つてまづ陣腔の用意を捧げ將兵の奮鬪を信賴し微力を盡して重責達成に邁進し益々武威を中外に宣揚して御上の御親任に答へ奉り下國民の期待に添はんと欲するものである、着任に當つてまづ陣腔の用意を捧げ將兵の奮鬪を信賴し微力を盡して重責達成に邁進し益々武威を中外に宣揚して御上の御親任に答へ奉り下國民の期待に添はんと欲するものである、着任に當つてまづ陣腔の用意を捧げ將兵の奮鬪を信賴し微力を盡して重責達成に邁進し益々武威を中外に宣揚して御上の御親

道機關各位の時局奉仕に勇敢なる責任の犧牲的活動に對しては其勞に對し更めて敬意と謝意を表するものである、將來益々其健鬪を祈り其適切なる協力を願ふ目下廣東附近に二〇人の兵力を集結し次期作戰の準備を着々進めつゝあり目的達成まで絕對に撤兵せぬ、更に積極的に蔣政權打倒に邁進する方針である、日本はしばゝ言明し且現に實行しつゝある如く支那一般民業にして我に敵對行爲をなさざる者を敵視することなくむしろ正義人道の見地に

我空軍の猛威發揮に

重慶狂亂の街と化す

今や邊地の奥地も爆擊に戰く

【上海十九日同盟】重慶來電に依れば我空軍の奥地爆擊は日毎に其猛威を發揮し、今や支那奥地の如何なる僻地と雖も我空爆から免れ得ざるに至つたので、從來比較てき安全とされてゐた重慶も今や遂に狂亂の街と化し、軍事委員會では十八日市内の電話、電報無線電信局及び新聞通信社などの重要機關に對し一齊に郊外に立退き、我空爆を避けるべく注意を發した

上野帝室博物館へ

皇太后陛下行啓

繪畫、書籍、古美術など御巡覽

上野の帝室博物館に行啓あらせられ、この朝陛下には御清楚な御洋裝を召され、竹屋興侍御陪乘大谷太夫以下を從へさせられ略式自動車にて午前九時三十五分大宮御所御出門、博物館に向はせられ、各時代の繪畫、書籍その他各種古美術品など二時間にわたつて御巡覽、午後は考古がくより順次上古時代以來の文化の變遷美術の發達などちん列品を御興深く御覽あらせられ、又東洋一をほこる館内の諸施設にも御心を注がせられ、更にそれよりお拾ひにて御里方九條家から献納した內庭の九條館にならせられ御幼少の頃より御思ひ出多き同館內を暫し御清遊ばされ、午後三時半帝室博物館御視察、御氣嫌おん麗はしく大宮御所に還幸よあらせられた

【東京十九日同盟】美術に御造詣深くわたらせ給ふ皇太后陛下には、去る十日天覽の光榮によくした上野帝室博物館に御巡覽あらせられ、陛下には御清楚な御洋裝を召され、竹屋興侍御陪乘大谷太夫以下を從へさせられ略式自動車にて午前九時三十五分大宮御所御出門、博物館に向はせられ、各時代の繪畫、書籍その他各種古美術品など二時間にわたつて御巡覽、午後は考古がくより順次上古時代以來の文化の變遷美術の發達などちん列品を御興深く御覽あらせられ、又東洋一をほこる館内の諸施設にも御心を注がせられ、更にそれよりお拾ひにて御里方九條家から献納した內庭の九條館にならせられ御幼少の頃より御思ひ出多き同館內を暫し御清遊ばされ、午後三時半帝室博物館御視察、御氣嫌おん麗はしく大宮御所に還幸よあらせられた

仁壽山を一蹴し

石橋舖攻擊開始

英山の攻略目睫に迫る

【鳳凰關十八日同盟】十八日午後六時廿分英山に向つて進擊中の我兩角、里見兩部隊は石橋舖東側の敵陣地仁壽山を猛擊二時間にして之を奪取した、四ケ師に余る敵は死傷約四百を遺棄英山へ向つて雪崩を打つて潰走中である

【鳳凰關十八日同盟】我兩角里見、横尾各部隊は敗敵を追つて英山へ急進午後大別山西麓の要害鳳凰關による敵を一蹴して湖北安徽省境を突破午後三時過ぎには早くも英山へ三里の要害石橋舖の攻擊を開始した

海空隊活躍

中南支猛爆

【上海十八日同盟】艦隊報道部發表に依れば十七日海軍航空隊は中支方面宜昌、江陵に於て揚子江上流の軍需品集積及び集積を企圖する敵船團を襲撃し、敵船團

獨逸米の挑戰に應ず
兩國外交關係一時斷絶
米國朝野に一大衝動

【倫敦十八日】駐米ドイツ大使の本國引揚げニュースを當市新聞は大々的に報じて居るが本報道は英國朝野にも多大なる衝動を與へてゐる

有に對し當市外交官間では獨米間の外交關係を一時斷絶を意味するものであると解し、將來意外なる結果を齎すやも知れずとの危惧の念を持つてみてゐる。本大使の引揚は過日暗殺されたホン・ラト書記官の葬式の際リッベントロップ外相が行つた"我等は如何なる挑戰にも應ずるものである"とのせい明を反映する第一の實行である、ともみられる然して今後ナチスは益々英米對抗の氣勢をあげて行くのではないかと予想されてゐる

駐米獨大使引上げ
ヒ總統に情勢報告
來金曜日頃出發か

【伯林十八日】DNB通信社の發表によると、駐米ドイツ大使は本國に朝を命ぜられた

【ワシントン十八日】駐米獨大使ハンス・ディークホフ氏の本國引揚に關し、當市外交官邊では、氏のきゝ朝は、ルーズベルト大統領の聲明、ウィルソン駐獨米大使の引上後に於る米國情勢の報告を聽取し機とのヒトラー總統の希望によるものだとみて居るが、ドイツが獨太人迫害を避けて居る間は兩大使共本國へ引上たまゝで再赴任しないだらうと言はれて居る、ディークホフ大使は去朝命令には接したが出發期日は未定である

【ワシントン十八日UP】ディークホフ駐米大使の突如本國引揚に關し、米國官邊側では第三ナチスに對する北米の態度を非難したドイツの報復的行爲だと解し、更に兩國間に非友情的行爲が繰返されるだらうと期待してゐる、ディークホフ大使が歸朝命令に接したのは本日朝で、ルーズベルト大統領が激烈な猛太人排斥反對の演說を行ひ、現狀報告と諮問の爲にウィノソン駐獨米大使に引揚命令を發してから、まだ四日にならない日に出發するとみられ、從はハンス・トムソン氏が代任する筈である、本問題に關してはドイツ大使館側もパル國務長官も一切沈默に批評を避けてゐる

獨逸大使の引揚は報復ゼスチュア
更に非友情行爲を豫想

【ワシントン十八日UP】ディークホフ駐米大使の本國引揚は來る金曜日朝着を出帆するヨーロッパ號に依ってイークホフ駐米獨大使の本國引揚に關し、米國官邊側では第三ナチスに對する北米の態度を非難したドイツの報復的行爲だと解し、更に兩國間に非友情的行爲が繰返されるだらうと期待してゐる、ディークホフ大使が歸朝命令に接したのは本日朝で、ルーズベルト大統領が激烈な猛太人排斥反對の演說を行ひ、現狀報告と諮問の爲にウィノソン駐獨米大使に引揚命令を發してから、まだ四日にならない日に出發するとみられ、從はハンス・トムソン氏が代任する筈である、本問題に關してはドイツ大使館側もパル國務長官も一切沈默に批評を避けてゐる

全世界散在伊太利人の本國歸還をム首相期待
大伊國の喜を分つ爲

【羅馬十八日UP】官憲筋からの消息に依ると、今度新らしく外國在留伊太利人の本國歸還の設定に依り、ムソリーニ首相は自耳義、フランス、ツニジア、アルゼリア諸國在留伊人の大量歸國を希望してゐると云はれる、則已四地方には百万人以上の伊太利人が在留すると推定されて居るが、補助令に依りその大部分に歸國するのではないかと見られて居るムソリーニ首相は伊太利人又はその子弟が外國人になる事には反對意見を持ち、現行令では伊太利人が外國へ歸化した場合も軍役に服する義務を持つ事となつて居る、伊太利移民の四一%餘が北米内に在り四〇%が南米に在るがム首相は僑等の歸國も期待して居る伊太利は此等在外移民と接觸する爲に毎年二千四百万リ

佛大統領の訪英
公式に發表さる
出發は來年三月末

（巴里十八日しP）豫てルブラン佛國大統領の英國訪問說が傳へられて居たが、本日右訪問は來年早々に實現される旨公式に發表された、ル大統領の倫敦向出發は來年三月廿一日か廿四日になる豫定である

産業組合精神確立の必要
中西周甫

植民者は概して不羈獨立の念强く、驕氣にとむ爲稍ともすれば一致共同の念を失ひ、各々城郭を構へて相爭ひ已れの繼張りを固執せんとする者が多い。然も共同動作を以て一概に不利とする者すら往々にして見受くる。これが爲如何ばかりか植民社會の經濟的進展を阻害したか多くの類例を各地に發見する。

顧つて十年の歴史を陡した産業組合運動の業績を觀るに、組合を一種の利用機構と看做し、自己の限度を越えてこれを利用することを以て得々たるものあり「利用せねば損」といふ觀念にとらはれてゐるものが多い、即ちその最も露骨なる心境は一家族の内にて家長は甲の組合員であり、長子は乙の組合員である。如何ぞ家族の組合員が組合を借りる爲に肥料を引だすために産組の機構を極度に利ようせんと焦燥してゐるかを墓露してゐる。勿論産組の組織は同一人にして二つ以上の組合員たることを厳重に禁じてはゐるが、組織の虚に乘じて別の姿態を平然として敢行してゐる。即ち出資金の百ミノ二を投じて二つの組合に加盟し双方をうまく利ようすることに於て利得せんことをはじだす。かゝるが故に肝腎の生産物の販賣に於ては誠意がない爲に拔賣りをなすこと等を敢て格別不德義と考へぬ。尤も此の拔賣りをなす根本的の原因は組合外から融資を仰いでゐる場合又は肥料を借りてゐるなどの爲、生産品を組合に持ちこむ時は此等の決濟に困る等の事情に引ずられて自然自己打算上誠に止むに止まれざる事情が伏在してゐることを見逃すわけにゆかぬ。且つ組合自体が組合は事業分量の增加に從ひ相當に强化されてゐるが、組合員個々の經濟生活は格別に惠まれてをらぬ。此の生産者が比較的に酬ひられてをらぬといふ根本義を如何に推察すべきかを組合當局の研究が徹底してをらぬからでもある。此の點こそ將來産組運動の衝に當る者の最も力をそゝぎ研究せねばならぬ要諦でもある。

然も今日農業者は産組のみが持つ特殊の經濟機構の偉大さは既に十分辨へてをり、相當に産組に對する理解を有してゐる。それにも拘らず前述の如き行動に出るは此全く組合思想は了解してゐるが、肝腎の組合精神の涵養やうが缺けてゐるからである。從來産組の指導階級者が組合の訓練と組織精神の鼓吹ム第一義とせなかつた爲に斯の如き矛盾を演じてゐるのである。邦人植民地の組合運動は共存共榮の旗印よりも寧ろ日本人の傳統てき精神である一致團結の協力を以て大義名分を掲げ一致團結の協力を以て大義名分を掲げ一致團結の協力を以て大義名分を掲げ

運命の日迫る

"嵐"廻れ右工作 當局の肚をさぐる

淀川領事教育局長と會談

"惡化か"、"好轉か"運命の十二月十九日は迫る——一昨日淀川領事は州教育局長を訪問、我が方の希望を開陳すると共に伯國側の意嚮を打診する處あつた

淀川領事は學校休みの後の來る二月から新法令を適用すると云ふが、日本人學校側もこれを尊守すべく努力中であるが、長年の地盤を全く覆す事は出來ぬし貴國側の寛大の措置を要望する

旨懇願した處、教育局長は聖州は從來他のリオ・グランデ・パラナ、サンタカタリーナ各州に比して、最大限度の好意を與えてゐるが他州が法令の發動に着手實行してゐる際聖州のみ聯邦政令を默視する事は出來ぬと教育局側の立場を說き諒解を求める處があつたと云ふ、此れに對して淀川領事は臨時措置として新法令實施後の希望として

伯國側から教員を派遣し學校の設立を爲す處は從來の日本人教師に依る邦語教育を認めて貰ひたい、更に伯國の法令にしたがつてポ語による正規の教育も受けつゝある兒童に對しては課外教授として日本語教授を許可され度し

と要望、一昨日聯邦當局へも此の旨の書信を送り伯國側の適宜の措置を懇請したいとはれてゐる、この問題に就き淀川領事は總領事館側の意向として左の如く語つた

國正規の教授を受けつゝあるものには放課後日本語を敎へる事は差しつかえないぢやないか先決問題として在りり民側に於て伯國の正規の初等教育を與える事を絕對條件である之が完全に行はれた場合伯國かわも可然適宜を與えて與れるだらうと思ふ

太陽の無い街

"それは昔のこと"

プロ連に福音來る

淡谷のり子のタンゴを聽いて

伯國の留學生

昨日の別れが身にしみる

ホームシックを起こした

歌姫淡谷のり子の歌を聞いてるうちにブラジルの留がく生カナジオ君がすつかりホームシックにかゝつてしまつたと言ふ愉快な話がある

淡谷のり子が本場のタンゴを吹き込むと言ふ話を日本人の知友から傳へられて知つたカナジオくんは留がく生のベリカーノ醫がく士とフランシエ文がく士伴なつてコロンビアの吹込所を訪れたやがてスタジオに赤い電氣がつく、水を打つた樣に靜かになる、指揮者のタクトがサッと動く

流れ出た曲は何と「プエノス・アイレスノ歌」だつた

日本娘は唄つた「プエノスの街の灯が濡れて、昨日の別れが眼にしみる……」

くんの頬は感激にふるへてゐる"素敵だ""實にステキだ"と留がく生達は吹こみが終ると控室で淡谷のり子を握手攻にしてしまつた、そしてのり子女史この印象記を故國の新聞雜誌に送るといひ出した

タンゴの本場ブエノスへ行つてみたくはありませんか——留がく生の問に對し女史は

勿論妾永年あこがれてゐますの、近年中に參つてほんとうのタンゴの魂を摑んできます」と答へた

聖州棉日本輸出

來年度も相當の活況を呈さん

來年度聖州棉日本輸出數量査定について關係當局者は豫て從來中のところ、日本の國策線に沿ふ方針のもとに大体日用產業及びプラスコットに其主要數量が認められるやうで來年度も本年度の數量を保持するのみでなく相當の活況を呈するものとみられる

驚異の的

カーザ・ニツポニカ

ニツポランヂヤ町のカーザ・ニツポニカはすばらしい躍進をとげつゝあるが珈琲好況に伴つて今度のお正月のうれ行はいまゝでのレコードを破るだらうと同地にふる地盤をもつ伯人商店のもう目の前となつてゐる

ちなみに同てんは邦じんの要望によつてうまれた株式會社で中西貞六、木村淳藏氏が來配をふるひ勝田、高田兩くんが殿寶、會計方めんをあつかりガッチリとやつてゐる

日本畫展覽會

開期を延長

聖市は廿三日頃から

リオに於る日本画展覽會は素一晴らしい人氣を博してゐるが

職工連に渡される際は家は勿論家具付きでラヂオ、台所器具迄も備はる讓渡方法は職工團體に之を賣却、六分利付き十五年賦拂ひとなつてゐる、此の住宅街完成の暁は中央線當局に交渉、列車運轉の回數も增す樣になると云ふ故、憲まれない聖市在住職工連にとつては之以上の利益はなく一般から大なる期待がかけられてゐる

厭世？發作？

人妻の服毒自殺

家庭は極く圓滿

厭世か、發作か、人づまの服どく自さつ——聖市郊外サント・アンドレの蔬菜業鹿兒島駒じん牧厩富太郎氏妻春子さん（共に假名、四一）はさる十七日夜突然苦悶しはじめたので、驚いた家じんは直ちに應急手あてを加へたが既に遅く、十時頃死亡した、春子さんは多量の毒藥をのみ自さつをはかつたもので、警察では死体を解剖に附することになつたとのことである

同女は後に一子をのこし家庭も極円滿でこれといふ自さつするやうな厭因もなく

近日の暑氣のはげしさで些か頭に變調を呈し、發作的に服どくを敢てしたといふ說が有力である

日本病院長に

モンテ博士

同仁會理事會

同仁會理事會は十八日正午から日本クラブに於て開催され

ラーケタイ

此處のみは"快晴"

嬉しや開校式

日本語教授お構ひなし

來る十二月十九日を期して全部閉鎖されるであらうおく地の全私立學校をそこにこゝに奏ましい邦人私立學校があるが——中央聯イタケーラ小學校は今度の新法令によつて閉鎖されるどころか、聖市、サントス市なみに取り扱はれ、伯國公認私立學校として日本語教授を公に許可されることになつた

增田の强打！

豪敵をO・K

サントスの拳闘試合

けふ午前八時から伯國觀學の臨席を仰ぎ多數邦人有志參集盛大な開校式を擧げる事になつた

さる十四日、サントス、ハナバルケ・リンクに於て增田對ネグリットとの一戰は闘志にもゆる增田の的確なるパンチ法じく回の進むにつれて、まれたすゝ好調、淺石のネグリットも防戰一方におひこまれ遂に四回目增田の强打を顏めんに浴びてマットに伸びO・Kされた

嵐恐れじ

武を練る人達

イタペリセカの武道大會

"教育の嵐"に對抗するには日本古來の精華武道精神によるよりほかないと聖市近郊イタペセリカ青年會では今日午前九時半から幼少青老を一丸とした武道大會を擧行することとなつた

柔劍道聯盟本部でもこの企てに賛意を表し審判員を派遣することゝなつた尙皇紀二千六百年ぼつ祭士魂祭並に感謝祭も行はれるはずである

"教育のあらし"について懇談することゝなつてゐる兩軍メンバー左の如し……

記者　田下　嶋林村上榛井部井竹林山山田網井葉藤濱石

命教文

鬼厩宮澄岡野嵐田野（監）

（一）（二）（三）遊左中（右）

（捕）（投）

九桑小渡葛近五花上

十

マネージャー

結婚へ

ゴール・イン

藤平正義君のてつか跳躍王

かつての跳躍王藤平正義君は宮腰千葉太氏夫妻の媒酌で福原周平氏長女富美子さんと來る二十六日、日本クラブで華燭の典をあげることゝなつた、お目出度う

文教會對記者クラブ

夜は「懇談會」

ふけ……

主事費誠氏出聖中の地方主事連をまじへる文教會チームと記者クラブはけふ正午からスタン球場に於いて一戰を交へることゝなつた戰終了後兩者日本クラブにあつまつて「時の問題」——

廣告は時報社へ

雜記帳

◇一昨日は自動車の厄日だつた電車とカミニオンと電柱の三重衝突は宵のロドミンゴスモラエスで……——四人重傷は夕方ベルゲーロで、その他イビランガに一件あつた

◇昨日は伯國のヂイア・デ・パの服聖會も延期される

◇シディラ、リオ厨、聖州では盛大な催し物があつた

◇是非南米大會に行きたいと目十陳碑の聯を目指す島田君はコチア產組に入る事となつた

◇プロミッソン駅近にチフスが猖獗してゐる

◇リンス邊ではインチキ賭博大はやり、一ぱい喰つた邦人の數も相當——

◇マリリア市の尾川玩具製造工場の製品は優美なこと廉價とが相まつて各地で好評を博してゐる

◇ビリグキ市に住む和田春生君は今度聖市目ぬきの場所で珈琲販賣を始めた、けだし邦人としては氏を以て嚆矢とす

◇伯シネマ社提供の「軍國子守唄」は二十二日アアトロ・サンパウロで公開される、新聞界の大御所東家樂燕の浪花節が聞き物、眼と耳が樂しめる傑作映画

◇ビクターの伯國營がなかつた爲に私はいままで高い金を拂はせられてゐましたが今度御社で伯國營販賣を初めたおかげで安く買へる事になつたのでこんな嬉しいことはありません……奥地のビクターファンからの便り

重要商品市況

單位ミルレス	十一月十九日	
爲替	ポンド	12,400
對米	對日	100M
珈琲		
サントス四級		30,100
棉花五級	價値	250,
小麦粉		
一級	20斤	1斤
二級	2,,	2,,
マンジョカ粉60K		2,500
マモナ	K	斤30
砂糖以下60K		
極上	2,,	2,,
上等	2,,	2,,
フエジョン		
ムラチンニョ	2,,	2,,
コーレス	2,,	2,,
ミリヨ		
アマレリンニョ		30
アマレロン		2,500
アローズ		
アマレロン	2,,	2,,
カテテ	2,,	2,,
メイア	2,,	2,,
バタタアマレラ		
極上	2,,	2,,
上	2,,	2,,

B

「これ、もう一加減にせんかい」——もうビッショともおわかれだと"最後の幸運"をねらふひとゝのさつ到で各地のビッショ屋さんのふところは物凄いほどの膨れよう……

C

"善はいそげ"？とばかりゼツリオ閣下の大膳元リオではさつそくビッショ屋のとり潰しを開始した

D

ビッショ禁止令は法令八五四號で公布されたといふので發布當日はその番號を賭けるのが大はやり、まだ未練をのこしてこの數字をおつてる"愚者"がたくさんあるゲナ

さりとはつらい

ビッショ禁止令が生んだ悲喜劇斷片集

法令番號を追ふ男

ビッショ禁止令は驚耳に水の驚き、"吾意を得たり"と破顏大笑したカトリッコ信者が

ビッショ禁止令は"虫"が好かねえとゼツリオ大統領の荒療治？を非難してゐる慢性射

ゐたと思つたら"虫"が治？とゼツリオ大統領の荒療

A

今度のビッショ禁止令にリオ方面では相當非難が高い、新聞社の調査に依るとビッショで喰つてゐる者の數は八千餘に上り一家族平均五人とすれば四万人の人間がパンを失ふことになるわけだと人道的に不可となへてゐる

急告

一、不正規入國者
二、一時的入國者が引續き滯在する者
三、農業移民として入國一九三四年六月以後四ケ年の農務を終へずに轉職せる者

右に該當する者は迷はず至急合法的手續を要す
手續は來る三十日迄の期限に間に合ふ樣要する入費は入國に該當する方に依り夫々異なる、依て手續希望者は本人來談又は電報電話にて至急問合されたし

聖市カールモ街一八番　電話二—四三五八　郵函三七三〇

座喜味法律事務所
辯護士
公証譯人　座喜味盛德
Rua do Carmo, 18
C. P. 3730 - São Paulo

雇度し
經驗ある日本人のコツベイラ雇度し
當方アラクル人家庭にして優遇す
御面談は九時より三時迄
Rua Rohia 650

尋人
福岡縣人　藤井圭次
（元山梨縣人）
所在承知致し度に付本人又は御在知の方は御一報願し度し
パウルー中央日本人會

省像畫
寫眞引伸
日下ノロエステ方面出張中
聖市竹内肇

◉求人
一名
青年
至急入用、詳細面談
聖市コンセレイロフルダード街八十五
パールレオン

○養蜂と用具類

時報商事部は養蜂に必要のものは何んでも御申込次第御求めに應じます

▲女王付　三枚養群　送料荷作共　五〇$〇〇〇
▲巣箱……七〇、〇〇〇
▲巣礎……二四、〇〇〇
▲隔王枚……一米角　七五、〇〇〇
▲燻煙器……三〇、〇〇〇
▲手袋……三〇、〇〇〇
▲蜜瀘器……二五、〇〇〇
▲蜜刀……一七、〇〇〇
▲マスク……二〇、〇〇〇

注意＝養蜂上の凡ての質問に應じます
生產した蜜の販賣を責任を以つて引受けます

時報商事部

婦人並に御運動家の御愛用品

息三女スヾミ儀急病手當中の處養生叶はず去る拾一月拾日午前拾時自宅にて永眠致し翌拾壹日自宅出棺ツバン共同墓地に埋葬仕候間此の段生前辱知諸賢に御通知申上候

追而葬儀の際遠路態々御會葬被下尙御香料及花輪まで賜り御厚志難有厚く御禮申上候一々拜趨御禮申し上ぐ可きも乍略儀紙上を以つて御挨拶申上候也

昭和十三年十一月十二日

父　大岡甚松
母
長男　あさ
二男　安一
次女　種一
親族　松原ツタエ
　　留吉
　　まつゑ
　　彦一
　　松原珍
　　ともゑ
友人　須賀音次郎
　　堀野太郎
　　岡崎司一
　　河上竹一
　　ツバン女子青年團
　　ツバン日本人會

峠の女性 (126)

山中峯太郎作
木原芳樹画

金權

「配達郵便物って？」
「それはね、郵便局から、確かに配達したといふ證明書を送ってくるのさ。これさへ揃へれア、證據が殘る。ゐない者へ來た手紙を、受取る筈はないんだ。だが、受取った本人に渡さないとなれア、もう法律の問題だ。幾らでもまだ方法がある。とにかく歸らう」
「……」
精次は漸く歩きだした。
二人が路を曲つて行つた時
陸雄と明が門を出てきた。
「やはり脅迫に來んでせうね？ とにかく新手の脅はくらしい」
と、明はさう思つてゐるのだつた。
陸雄は黙いた苦痛を感じてゐた。

「君は、あの大きい方の男の眼を見たらうね？」
「え、見ました。とても凄い！ あんな眼を、僕は見たことがないんです」
「都會の眼ぢやなかつた」
「さう！ さうです」
と、明はうなづいた。
「凄くて純眞な眼だつたが、……」
精次の瞳が、陸雄の胸に刻みついてゐるのだつた。
登と精次が、門を出て行つた時、奥の方の巳佐の寢室に、お靜は着ざめて、世にも恐ろしい主人の眼に……巳佐の膝の前に坐つてゐた。
巳佐の瞳は、ねばりつくやうにお靜の襟すぢを上からみつめた。
「オイ！ もッと、こちらへよれ！」
さう言ひながら彼は伸ばした兩腕をお靜の肩へかけた。
お靜はなほも身をすくめた石のやうに堅くなつたまゝ、身じろぎもしなかつた。膝の上に拾圓札が幾枚もこぼれてゐる。それをみると、お靜はキッと、唇をかんだ。
「どうした？ オイ！ わからん奴だな、お前は、……」
巳佐は兩腕に力を入れた。
「わたくし、……」
と、お靜は、かすかに、唇をふるはせた。
「こちらへ寄れと言ふんだ」
「おいとまを頂きます」
かすかに、しかし、ハッキリとさう言つたお靜は、蒼白い顔を振りあげた。
「なに？ ……」
「私、おいとまを頂きますどうぞ、ご免あそばして……」
「ばかを言ふな！ ばかを！」
こばまれてもなほ情炎をたぎらせた巳佐は、急に乘りかゝつてきた。
その嗜虐にお靜はスッと立上つた。
「坐れ！ なんだ、オイ！」
巳佐も立上りかけた。
お靜は歩きださうとした。
「待て！」
顔をしかめた彼は、袂を横からつかんだ。
お靜はよろめきながら立止まつた。
「待てといふのだ！ 堅い奴だなまイちよッと待て！」
——意外に堅い！ かういふ女がおもしろいんだ！
と、彼はニヤリと笑つた。
今まで自分の意に從はなかつた女が、巳佐の自分には一人もなかつた。金權はすべてを服從させる。こゝに初めて一人、それも家に召使つてる女中が、どうしたのか、自分を振つて行かうとする……
「オイ、こわいのか？ ハ、、おれの、やさしいところを、見せてやらう。……」
彼は笑ひながらグッとお靜を引きよせた。

農業

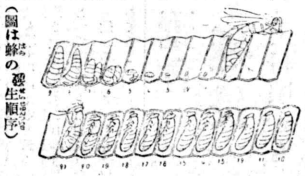
蜜蜂の知識 (2)

其壽命は何程か

新陳代謝の猛烈さを知れ

蜜蜂の壽命

ある、此れ養蜂の第一くわとして論議の問題となる一群の蜂の巣が其の生命力を良く働き蜂はなんゝしく外部に出て花粉だの蜜を集めて來る奴は一群の約半數、殘りは巣内で子供の養育、貯蔵品の手入れ巣作りといづれも分業の一端を受持つて忠實に働いてゐる、實に集合體として初めて其價値をあらはすのであつて個々には生存することさへ出來ない組織をもつてゐるものである



（圖は蜂の發生順序）

發生狀況

總ての昆虫同様卵から幼足するが說明を簡略にする爲挿圖を以て示す。巣の底部に產みつけられた卵は三日で發生後飼料補給を受け六日間の幼虫期を經過し蛹となる、此の時期に入ると入口は薄膜でとざされ略十二日間をへて成虫となつて出てくる、此れは働蜂であるが各種により次の時日を必要して成蟲となる

卵	三日	三日
幼蟲	五日半	六日 六日半
蛹	七日半	十二日 十四日半
合計	一六	二一 二四

一群の蜂數は二三万は最低とし大きな群落になると實に十數万を算し數から云へば大都會に匹敵する、普通種一キロで略一万五千前後の數があるが此の數のたくさんある點其新ちん代謝ははげしいことが養はう基礎知識の一つをなす

（つゞく）

女王と働蜂

三日 三日 三
六日 六日半
十二日
十四日半
二四
二一
一六

一群の蜂

の數は万を以てかゞえるほど澤山ゐるが其の働きぶりを見ると仲々面白い、元より女王蜂は只一尾だけ此れは總て働き蜂にせき立てられて產卵に專念してゐる様子から總足するが說明を簡略にする爲挿圖を以て示す。巣の底部に產みつけられた卵は三日で發生後飼料補給を受け六日間の幼虫期を經過し蛹となる、此の時期に入ると入口は薄膜でとざされ略十二日間をへて成虫となつて出てくる、此れは働蜂であるが各種により次の時日を必要して成蟲となる

發生狀況

總ての昆虫同様卵から幼足するが說明を簡略にする爲挿圖を以て示す。巣の底部に產みつけられた卵は三日で發生後飼料補給を受け六日間の幼虫期を經過し蛹となる、此の時期に入ると入口は薄膜でとざされ略十二日間をへて成虫となつて出てくる、此れは働蜂であるが各種により次の時日を必要して成蟲となる

米洲三角關係

小麥賣込み競爭騷ぎ

北米、亞國虚々實々……

農經時報

現在伯國は一年約白万噸の小麥を輸入する、從つて英國を除いては此程多量に確實に輸入する國は世界廣しと雖さうざらにはない、一方今年は世界的に小麥は大豐作を取つたにも關らず自給自足が世界的に普及した現在此度の生產過剩と市場狹隘化のため二重の挾撃を受け生產國は市場獲得のため血眼になつてゐる、此間照が伯國となるなん等の不思議はない

十日UPの華府電は次の報を齎らしてゐる「駐米アルゼンチン大使は國務長官ハル氏を訪問北米合衆國は伯國に對し小麥の賣込み又は物々交換の形式に於て同國へ小麥を輸出を計畫しつゝありとの風說あり眞否如何」と公式に訊ねた國際的商品たる小麥の賣買に對し第三國の大使が堂々と外務省を通じて其眞否を問ひただす等の事實は只事ではない然も關係國は何れも自由主義國と表面綺麗なことをいつてゐる國柄だから御膳に茶が渋く、右に對し北米の返答が面白い……曰く尤も直接大使に云はず國務長官をしてUP記者に話てゐる所謂流行の非公式發表といふ奴……此の件に就いては合衆國大統領は其の內容を充分承知してゐるが自側及び農家はイッカな納得せず政府が下手をすればアルゼンチンの農界、經濟界の死活問題だとばかり大騒ぎを演じ事によつては北米商品ボイコットだといふ有樣此恐れをなした北米商人からも本國政府並に業界に向ひ急電を發し此儘放置すれば報復處置取られるとばかり小麥の商賣に政府直接參劃は即止するよう要請してゐるあり樣である、亞國政府としては北米大使に事を一任するだけでは滿足せずリオの政府に働きかけて物々交換的商賣を中止するよう極力努力するよう出先官憲に電命してゐる、守る者の圍さと攻める者の圍さとの形式に於て小麥賣込は中止民間業者間人の形式でブラジルへ賣込むことになりそうだと放送させ、伯國市場には多分に色氣をみせてゐる

一方南隣のアルゼンチンは大變である、今迄賣込んだ百万噸一千六七百万俵の安危に關るとばかり大騒ぎを演じてゐる、まづ政府は聲明書を出して北米は政府が小麥輸出には直接參劃してゐないと公式の言質を得た旨公表したが商人